広報かじき

No.282
昭和53年 9月号

発行／加治木町
編集／総務課
印刷／吉屋印刷

（縁陰で遊ぶ子供と柁城小学校）

学校紹介 4＝柁城小学校

明治9年柁城小学校と改称

田中九仁丸校長　教職員数　42人（県費33・町費9）児童数 1,048人 27学級
（男 545・女 503）

教育目標

- 明るい子ども
  豊かな情操をもち，自主的・協力的できまりを守り，礼儀正しくすなおな子ども。
- 考える子ども
  積極的に問題に取り組み，創造的にすじ道を立てて考え，向上心に富む子ども。
- がんばる子ども
  心身の健康や安全に関する生活習慣を身につけ，体力・気力が充実して活力にあふれ，がんばりのきく子ども。

◆人口21,781（＋19）男10,360（＋9）女11,421（＋10）世帯 7,065（＋4）　53.8.1現在（　）前月比

公営住宅新築や上場西地区簡易水道新設を可決

◇第六回臨時町議会◇

第六回臨時町議会が、八月十七・二十四日に開かれ、昭和五十三年度公営住宅新築工事（東蔵王団地第二種中層耐火十六戸）の請負契約締結や上場西地区簡易水道新設工事請負契約締結、これに伴う補正予算など原案どおり可決されました。

二千二百六十二万五千円を追加 予算総額二十四億三千万円に

今回の一般会計補正予算は住宅建設費の二千二百六十二万五千円が追加され、予算総額は二十四億三千三十四万六千円となりました。

工事請負契約を締結

公営住宅新築工事請負契約は、九千七百五十万円で大英建設株式会社と締結、上場西地区簡易水道新設工事請負契約は、一億六千七百八十万円で荏原建設株式会社（福岡市）と締結することを、いずれも原案どおり可決されました。

敬老の日によせて

町長　東　國雄

九月十五日は敬老の日、人生の永い尊い経験をつまれた、お年寄りに感謝と、尊敬の気持ちをあらわす祝祭日です。

私は、まず、移りゆく歴史の中で、ただひたすらに社会のため、家族のため、心血をそそいで参られた、みなさまに心から感謝と敬老の誠をささげたいと存じます。

本町には、九十歳以上のかたが二十八人、最高は上木田の扇薗カ子チヨさん九十七歳です。六十五歳以上の老人総数は二、四一七人八十歳以上が三九四人です。九月十二日、町福祉センターホールにおいて、八十歳以上のかたがたに敬老年金と一部の方に敬老慰問金を、ねたきり老人介護人のかたには、報奨金を支給します。

また、金婚式十二組の方には、記念品と金盃を贈呈します。

九月十四日には、九十歳以上のかたを町長ほか民生委員協議会、長寿会、社会福祉協議会、婦人会各代表が、知事代理とともに慰問申しあげます。

さて、長生きは、人間の最高の幸福で、どんな財産や、名誉にもまさるといわれています。一年でも一日でも長生きをしていただくよう、健康に細心の注意をはらってください。ただ健康といっても、からだだけでなく、心の健康、精神的両面の健康が大切です。怒ったり、悲しんだりくよくよしないで、それぞれの生活に生甲斐を見出していただいて、しかもねばり強く長生きしてくださるよう希望します。

最後に町民みんなで、お年寄りのみなさまのご多幸をお祈り申しあげます。

家庭の医療

ひきつけの応急処置

生まれて五―六か月以上の赤ちゃんは、ひきつけを起こすことがあります。子供のひきつけは「熱性けいれん」と呼ばれ、かぜなどによる発熱、下痢などが原因です。

このようなときの応急処置は次のようにしてください。

〈親はあわてないで〉

ひきつけは、たいていい数分で発作がおさまります。あわてて体をゆすったり、大きな声で名前を呼んでもおさまりません。抱きかかえたりせず、寝かせたまま、顔を横に向けておきます。まず親は落ち着いてください。

〈まずやることは〉

けいれんを起こすと、舌をかむ危険性があります。これを防ぐため、ガーゼを巻いたスプーンか、たたんだハンカチを奥歯の間にさし込むようにするとよいでしょう。

そして、衣服をゆるめ、薄暗い静かな部屋に寝かせましょう。

手足が冷たいときは、湯タンポで暖めてください。熱があるからといってすぐに冷やさず、発作がおさまってからがよいでしょう。

〈ひきつけがひんぱんなとき〉

ひきつけは、発熱や下痢のほか、自家中毒のように食べすぎが原因のことがあれば、食事のバランスがわるく低血糖のために起こることもあります。

子供は、自分自身で食事のコントロールができませんので、親の注意が大切です。

しばしばひきつけを起こすときは、てんかんということも考えられます。これは治療すれば治るので、小児科医に相談することが大切です。

ご長寿おめでとう

町内９０歳以上 28人の〝顔〟〝顔〟

吉原・上村フク（九四）

萩原・渡辺キク（九四）

上木田・扇薗カ子チヨ（九七）

西諏訪　矢野ヱイ（九四）

小陣　福元ケサギク（九四）

上木田　今西強一（九三）

下嶽　前畠半左エ門（九三）

井手向　花牟礼シヲミツ（九三）

望岳園　丹生附イネ（九三）

隈原上　隈原ナツ（九二）

江湖　金澤清次（九二）

下浜　川添ヨシ（九二）

東汐入　村下キク（九二）

田中　櫨山アカ（九一）

新中　堀之内ケサミツ（九一）

向江町　白尾シゲ（九一）

萩原　池田ヨシ（九〇）

西諏訪　川畑クマ（九〇）

港町　森スマ（九〇）

田中　亀井ムメ（九〇）

下新道　津崎ツ子（九〇）

岩原西　森山クミ（九〇）

南汐入　山上カネ（九〇）

江湖　佐藤キワ（九〇）

新町　篠原伊右エ門（九〇）

東諏訪　白坂キクノ（九〇）

望岳園　大浦保（九〇）

望岳園　奥トメ（九〇）

町婦人会だより

電気教室を開設

九州電力のご協力による電気教室を九月十九日開設します。私たちにとって電気は苦手の一つ。家庭生活に必要な電気の知識、簡単な修理、電気料金のはなしなど学習する事により、上手な電気の使い方をし、限りある資源を大切にしたいと思います。

婦人団体連絡会が開催

今年度第一回の婦人団体連絡会をもち、各団体から近況の報告と努力点、問題点などを出しあいました。

婦人団体とは、太陽の子運動、栄養推進委員、民生委員、婦人会PTA、農協婦人部、生活学校、白ゆり会などです。

問題点として出された事の中に会合などへの積極的な参加がみられないとか、他団体との連携のもち方などがあげられました。各団体共に役員の方は大変ご苦労様だと感じました。

また、今年は、十一月に各団体が一つになり婦人大会を開くことにしました。ご期待ください。

生活学校からお知らせ

海や川をきれいに
しましょう

収集場所はいつも清潔にしましょう

県の環境局公害規正課の岩井清明課長さんと稲本信隆技師さんに来ていただき、錦江湾の魚の水銀汚染の原因調査のビデオを、テレビで見ながら学習しました。

海底調査の潜水艇は、長さ六米幅二米で、三人乗り、三百米までもぐれ、日本に一隻しかなく、一日もぐるのに三百万円かかり、借りるのに一千万円いるそうです。

湾奥（福山・桜島・加治木）の水深八十米の海底の噴気孔は水素ガスはなく、二百米の処は、水素ガスが発生し火山性で、噴気ガスは水銀を含んでいることがわかりこの水銀の大部分は、噴気孔の底泥に沈積し一部が海水にとけでて噴気孔はガスが出ているので、魚は住んでいなく、海藻も生えないえびなど近づくと赤くなって死んでしまい、二百度以上の温度だそうです。

水銀規制魚の問題は、海底噴気活動による噴気ガスによるものだそうです。それから、桜島が大正の噴火で大隅半島と陸続きになり加治木の海は西桜島水道を通じてのみ出入しますので、一たんよごれたら、きれいになるのに百八十日かかり、海とはいえ、湖のようなもので水銀汚染の原因は、この二つのためとわかりました。

洗濯おふろの水、ゴミの不法投棄、し尻など生活廃水に気をつけましょう。

スポーツに親しむ

親子ソフト・ラケットボール大会
永原・錦江三が優勝

八月二十七日、町営グラウンドで行われた、町教育委員会主催町内地区対抗親子ソフトボール、ラケットボール大会は、災天下に熱戦が展開された。

試合は、リングトーナメントで一勝したチームが決勝トーナメントに進む方式で、ソフトボール決勝では、永原が城南を九対八で敗り、ラケットボールでは、錦江三が竜門を十対九で敗り優勝しました。

成績は次のとおりです。

優勝の永原チーム

ソフトボール
優勝永原　二位城南　三位錦江

ラケットボール
優勝錦江三、二位竜門　三位錦江

夏に鍛えよう
＝町水泳記録会＝

町教育委員会主催の昭和五十三年度町水泳記録大会は、八月八日錦江小プールで行なわれ、子どもたちは、元気にプールに飛び込み水しぶきをあげ、記録に挑戦しました。

この日は、真夏の太陽の下で町内小中学校の子どもたち一五〇人が参加し、それぞれの種目にお母さんたちの声援をうけて記録に挑戦。三種目に六個の新記録が生まれました。

新記録は次のとおりです。

▽四年以下女子二十五㍍自由型＝瀬口英子（柁城）十九・二秒

▽四年以下女子二十五㍍平泳＝瀬口英子（柁城）二五・六秒　井之口美江（錦江）二六・二秒　井之口江美（錦江）二六・二秒　下荒磯由子（柁城）二六・五秒

▽中学校五十㍍背泳＝橋口泉（加中）三六・七秒

総合で第三位
姶良地区体育大会

姶良地区体育大会は、八月十九・二十日の二日間にわたり、姶良郡北部を中心に行われ、本町は総合で第三位の上位成績をおさめました。

この大会は、一市十一町対抗で競技が展開され、本町から四〇〇人ちかい選手が陸上等十三種目に参加、三種目に準優勝し、総合で昨年に引き続き第三位の好成績でした。

本町上位入賞は次のとおりです

準優勝＝陸上、卓球、ソフトボール

第三位＝水泳（男、女）、軟式庭球、弓道、軟式野球、クレー射撃

総合成績は次のとおりです。

優勝＝隼人町、第二位＝国分市
第三位＝加治木町、第四位＝牧園町

話題

県図画作品展
最優秀校に柁城小

県教育委員会主催、県下小、中学校図画作品展が、鹿児島市の丸屋で開かれ、当町の柁城小学校は県下で一校しか受賞できない最優秀校に選ばれました。

この受賞式が、八月二十五日、MBC放送会館で行なわれ「教育と文化」をほこる加治木町にすばらしい花をそえてくれました。

また、個人特別賞にも、加治木中学校の生徒三人と、柁城小学校児童一人が選ばれ、本町にとって明るいニュースだけに、関係者はもちろん、町民こぞって高く評価しています。

▽最優秀校＝柁城小学校　▽市長賞＝宇都ゆうさく（柁城小）山下美佐子（加治木中）壱岐誠（加治木中）▽議会議長賞＝柊平　健（加治木中）▽特選・入選者＝柁城小一一人、錦江小二人加治木中二人

喜びの賞状とカップを手に

町消防操法大会
技能伯仲の各分団

五十三年度の町消防操法大会は消防法施行記念日の八月一日、西部消防本署で行われました。

当日は、午前八時の演習信号サイレンを合図に消防署に全団員が集合、競技にさきだち、昭和五十二年度消防定例表彰の伝達を行ない、日本消防協会表彰の竹内敬一郎さんら四十二名に町長から賞状が渡されました。

また幹部昇任二名と、新入団員八名に団長から辞令が交付されました。

このあと、消防操法競技大会にうつり、自動車ポンプの部四分団小型ポンプの部六分団が出場し、迅速、正確な動作で寸秒を競い合いました。今回は特にどの分団も技能等全く伯仲し、各分団とも特訓の成果がみられました。

町大会の成績は次のとおりです

▽小型の部
優　勝　西別府分団
第二位　辺　川分団
第三位　中　央分団

▽自動車の部
優　勝　中　央分団
第二位　西別府分団
第三位　小山田分団

町消防団 小型の部 優勝・自動車の部 第三位
姶良・伊佐消防操法大会

町大会で優勝した二チームは、去る八月十日、牧ノ原で行われた姶良、伊佐支部消防操法大会に出場し、小型ポンプの部（西別府分団）優勝、自動車ポンプの部（中央分団）第三位の好成績で入賞しました。

優勝した西別府分団は、姶良、伊佐支部代表として、九月十二日東市来町にある県消防学校で行われる県大会に出場します。

入賞を期待します。

災天下の中で
チビッコソフト大会

町チビッコソフトボール大会は町商工青年部（桃木野透部長）主催で八月二十日、町営グラウンドに二十チームが参加、炎天化の中熱戦が展開され、城南チームが優勝しました。

年々盛んになるこの大会は五回目を迎え、小学校四～六年のチビッコ二十チームが出場リングトーナメントで一勝したチームが決勝トーナメントへ進む方式で行なわれ、親の声援を受け二四〇人のチビッコたちは、元気いっぱいゲームを楽しみました。

成績は次のとおりです。

▽優勝　城南　②永原　③内原田
▽最優秀選手賞＝鬼塚佳伸（城南）
▽優秀選手賞＝松田洋人（城南）内村靖（永原）
▽敢闘賞＝桃木野貢（内原田）佐藤正彦（高井田）
▽打撃賞＝城照行（永原）内村隆治（永原）厚耕一郎（高井田）

長野国体に出場決定
穂森正弘さん

昭和五十二年度県庭球選手権に優勝した、町内上木田の穂森正弘さん（二三）は、さきに行なわれた九州大会に優勝し、十月十三日から開催される国体に鹿児島県代表として出場することになりました。更に活躍を期待いたします。

穂森選手

町営グラウンドに
公衆電話がお目見え

木田塩入の町営グラウンドにこのほど公衆電話が設置されました。

スポーツ熱がさかんになってきた今日、町営グラウンドは連日、特に夜間は、ナイターソフトなどで利用されにぎわっていますが、北側ネット裏に公衆電話がお目見えしました。現在まで近所の電話を利用し迷惑をおかけしていましたが、この設置にともない、グラウンド利用者や関係者に大変よろこばれています。

勇壮に太鼓踊り

カネと太鼓で終日にぎわう

恒例の年中行事となった太鼓踊りは、お盆明けの八月十六日に行われ、朝早くから、カネと太鼓の音とともに町内は一日中にぎわいました。

西別府、小山田、木田、反土の、四大字からくり出した幼児から老人まで百十余人の踊り隊は、午前八時、花火を合図に春日神社で次々に踊りを奉納したあと、午前十時、雨模様の天気もすっかり晴わたり焼けつくような太陽の下で、白くぬった厚化粧を汗に流し、「きもいりさん」の差し出すヒシャクで水を飲み、カネ打ち、ホタ振り太鼓、小ガネ打ちが一体となって力いっぱい義弘公館跡前（現柁小前）の仮屋馬場で勇壮な打ち上げを披露。打ち上げとは、道踊り（道太鼓）、庭踊り、打ちあげをいい、お盆帰りの帰省客や町内外からの見物人の目を楽しませた。

午後からは町内の目抜き通りを汗だくになってパレード、沿道に集まった観衆の夏の日を満喫させました。中でも、最年長、小山田の川添新さんは、八四歳とは思えないステップで太鼓を打ち、西別府の森木清志さん（八二）は、先頭にたち、ホタ振りを元気いっぱいにつとめた。「来年は、後継者が出きもした。もう、ゆずいもさ」と森木さん、さあ踊り手、不足の折、ゆずることができるか？来年もまた両人の元気な姿を見たいものです。

じいちゃんの準備で出番前の小ガネ打ち

文化財めぐり

鋳銭所跡

本町・新町

新町の岩田藤畩所有の土地が鋳銭所跡であるといわれている当時はこの通りを銭屋町といっていた。加治木銭の代表的なものは供武通宝で、裏に加・治・木の三字のうちいずれかの文字があった。鋳造の時期は、はっきりしないが、島津九代忠国が琉球を属領とした頃文安五年（一四四八）から元禄七年（一六九四）の頃まで、約二百四十余年の長期にわたって鋳造した。鋳造の前期ははっきりしないが、後期は、田布施の住人壱岐仁助（是枝仁助ともある）が主取となって鋳造にあたった。往時加治木は貿易港として、平戸を中継地とし、明との貿易が盛んに行なわれたので、鋳造が始められたものと思われる。後期に至って軍費にも充当されたようで、銀銭は、秀吉の賞賜用に使用されたということである。その外付近に鉄の産地があって、刀剣をはじめ鋳物業が盛んであったので、加治木銭の鋳造も行なわれるようになったのであろう。

地域ぐるみで にぎわった〝竜門祭〟

小山田の竜門青年会（内村孝志会長三十人）は、本年もお盆前日の八月十二日夜、竜門中学校グラウンドに舞台を特設、第九回目の「竜門祭」を催しました。

この青年会は、毎年沿道に花を植えるなど、ボランティア活動を続けているが、地区民みんなで楽しい夜をと、盆おどり大会や、四地区対抗のど自慢大会等をにぎやかに披露、会場に集まった子どもからお年寄りの地区民など観衆を楽しませました。

心配ごと相談

1人で悩まず相談しましょう
心配ごとで悩んでおられる方は気軽に相談してください。
毎週木曜日午前中

町福祉センター

たばこは
町内のお店で
買いましょう

夏まつり大会

暑さをわすれさせた

青木光一

ヒデ

ロザンナ

港での花火と歌謡ショウー

第十二回目を迎えた町民夏まつりは、町商工会主催で八月四・五日の二日間にわたり、加治木港で行われ、町内外からつめかけた大観衆の人でにぎわい、暑さを忘れさせてくれました。

一日目は、日本舞踊や、港の夜空をいろどる豪華な花火〝大輪の花〟海面には〝水中の花〟が咲き誇り、集った大勢の人はドンと打ち上げられるたびにワーワーと歓声をあげ、三万人の観衆の目を楽しませた。

また、会場にはチビッコ等のお楽しみベストワン焼いかや、金魚売りなどの夜店が立並び、子供の手を引くゆかた姿の親子連れなどでにぎわう中、舞台では、今年始めてのカラオケ大会が行われ、十人のアマチュアがのどをきそいあいました。

二日目は午後五時三十分から、恒例のパレードが、本年は柁城小から港町まで行われ、鹿児島県警のブラスバンドを先頭に、柁城小錦江小の鼓笛隊、つづいて踊り隊が、町長・商工会長を先頭に、町役場管理職会、町商工会役員団、商工青年部、電報電話局、町婦人会、春日流寿錦会、春日流寿泉会、春日流寿錦会、春日流寿照会、仙田流、吾妻流、藤間流、鹿児島銀行、旭相互銀行、鹿児島相互信用金庫、鹿児島信用金庫、西姶良信用組合、丸高衣料、エビスヤ、町青年団、ロータアクト、ニッサンチェリー、役場青婦部、奈ほ美、第一生命の二十四グループ一、五〇〇人が続き、ハンヤ節やオハラ節にあわせて、柁城小から新道、端山、蒲生田通りをパレード、会場の港まで沿道に集った見物人の目を楽しませた。

夜にはいり、おなじみの塚田たかし、高島やす子両アナウンサーの司会で、県警ブラスバンドによる行進曲等演奏会のあと、ビールの王様コンテストにつづいて町内各流派による日本舞踊などがあり祭り最後の呼びもの花のステージ歌謡ショウにうつり、青木光一が登場「柿の木坂」など数曲を披露つづいてヒデとロザンナが息の合ったところで「追想」外数曲を舞台いっぱいに披露し約三万五千の観衆を感動させました。

こうして、二日間にわたりくりひろげられた第十二回夏まつり大会は、町商工会をはじめ、関係各位の協力によって盛大のうちに幕となった。

旅疲れ癒えぬ粥吹く今朝の秋　三浦　ゆう

一指だに触れずに征きし霊祭る　川崎　黒兎

秋立つや杖の汚れを洗ひつつ　曽木　柳田

芋虫の擬死も耐え得ぬ旱りかな　宮脇　思川

旅なれの鞄の小さき涼しさよ　横山　江南

日をのせて風の筋見ゆ盆の海　井之上透山

立秋の波まぎれなし山上湖　鶴田　耕

振り返る遅歩の半生百日紅　田代　俊泉

心ふと会ひたくなりし盆灯籠　松永　愛子

南風に舞ふ降灰の中孫送る　恒吉　斗南

おしらせ

住宅統計調査にご協力を

〝十月一日全国いっせいに実施〟

五年に一回実施される「住宅統計調査」が十月一日、全国いっせいに行われます。

この調査は全国の約五百万の住宅・世帯を対象とした「住宅の国勢調査」といわれるもので、みなさん方の住宅や世帯の構成など、四十二の項目について調査が行われます。その結果は、これからの住宅政策を進めるうえでの基礎資料となります。

九月二十四日から三十日までの間に、都道府県知事が任命した調査員が、各家庭を訪問し、調査票を配って、記入をお願いします。正しくご記入のうえ、十月一日から七日までに再び調査員が訪問しますので、お渡しください。

調査した事柄は、統計をつくるためだけに使います。調査員や関係者が他にもらしたりすることは法律によってかたく禁止されています。

安心して、正しく申告してくださるようご協力をお願いします。

香典返しを寄付

香典お返しのかわりにご寄付をいただきました。厚くお礼申しあげますとともに、故人のごめい福をお祈りいたします。（）内は故人

＝町社会福祉協議会へ＝

二万円　西諏訪　薮田　テル（末　吉）
五万円　垂の口　今薗ひさ子（愿）
三万円　上木田　扇薗　敬次（今西新一）
三万円　上木田　城　ヨシ（満　志）
五万円　向江町　美坂　久恵（精　一）
一万円　弥　勤　池田カヲイ（進）
三万円　須　崎　中村　和弘（ツギ子）

＝町育英奨学資金へ＝

一万円　西諏訪　薮田　テル（末　吉）
二万円　口ノ町　今薗ひさ子（愿）
二万円　向江町　美坂　久恵（精　一）
二万円　須　崎　中村　和弘（ツギ子）

▽…八月二十日までのご寄付を掲載いたしました。

史話 ⑧

島津日新公いろは歌

宮内虎雄

つ…つらしとて恨みかへすな我れ人に
報ゐ報ゐてはてしなき世ぞ

他人が自分をにくんだり、そしったりすると、誰でも気持を悪くし、恨みをかえそうとするものであるが、そんな恨みをかえすようなことをしてはならぬ。お互いに、恨みをかえし合っていては、いつまでたっても果てしがないので、つらくともがまんして、人に恨みをかえすようなことをしてはならぬとの歌である。キリスト教では「怒りは愚者の胸にやどる」と教えている。また、古代ギリシアの哲学者ピタゴラスは「怒りは無謀をもって終わる」と言ったが、いずれも味わうべきことばである。

「ならぬかんにんするがかんにん」ということばがあるが、かんにんこそ、われわれの人間生活にとって、たいせつなものであることを教えたものである。

ね…ねがはずば隔もあらじいつはりの
世にまことある伊勢の神垣

人が欲心にかられて、虫のよいわがまま勝手なお願いをしなかったなら、うそいつわりの多い世の中であっても、公平なまことの心をお持ちになる伊勢の大神様は、人をわけへだてなく、いちようにお助けくださるであろうとの歌である。「正直のこうべに神宿る」ということわざがあるが、正直ものには、必ず神様のお助けがあるものである。また、昔から「心だにまことの道にかなひなば、祈らずとても神や守らむ」との歌もある。人は、常にまことの道をふみはずすことのないよう心がけねばならぬとの教えである。

な…名を今にのこしおきける人も人
こころもこころ何かおとらん

いまの世に、立派な名を残している人たちも同じ人間であり特別に生れつきが変わっていたわけではなく、また、その心もはじめからそんなにえらかったのではない。われわれとても、決して彼らに劣っているのではないから「彼も人なりわれも人なり」との意気込みをもって、一生懸命に努力さえすれば、後世に名を残すような立派な人間になれないことはないはずであるとの歌である。

昭和53年度後期 技能検定試験

▽実施職種

配管、建築大工、型わく施工、鉄筋組立、ガラス施工、建設機械整備、冷凍空器調和機器施工、防水施工、時計修理、カーテン施工、建築製図、機械製図、構造物現図製作、表装、写真、メリヤス製造、紳士服製造、和裁、帆布製品製造、布はく縫製、洋菓子製造、和菓子製造、合板製造、義肢・表具製作

▽受検申請書の受付期間

昭和五十三年十月十一日（水）～十月二十日（金）

▽提出書類など

受検申請書、同記入例、受検案内など詳しくは、町役場、都市計画課へ問い合わせください。

九月の在宅医

3日　松元医院　③一九一一
10日　壱岐医院　②二二二二
15日　池田医院　②二二二〇
17日　大川医院　②二〇三二
23日　川畑医院　③一四九九
24日　上妻医院　②二四二一

■…診療時間は午前九時から午後五時までが原則です。

■…当日の往診ならびに緊急以外の受診はご遠慮ください。